

いる。いつ戦争が起きてもおかしくないと思う。日本に生まれ育った私にとって、平和であることは当たり前だと思っていた。だが、最近、北朝鮮のニュースを見るたび、ある日突然、平和な日常は奪われるのではないかと考えるようになった。

◇もし、北朝鮮のミサイルが日本やアメリカに落ちたら、戦争が起これしまう。戦争が起これたら、多くの人の命が奪われ、多くの人が悲しむ。そんなことは、絶対に起きてほしくない。日本は、今年で戦後73年を迎える。戦争を語り続ける人が、だんだん少なくなっている。このままでは戦争の悲惨さを忘

日常を奪う戦争 今の平和に感謝

◇ひめゆり学徒隊についての新聞記事を読み、戦争について考えた。テレビをつけければ、毎日のように紛争や武力衝突のニュースが放送されて

れ、また戦争を起これしまう。◇過激な言動や挑発を繰り返している米国のトランプ大統領や北朝鮮の金正恩朝鮮労働委員長だって、愛する家族や友人が亡くなってしまう戦争は起これたくはないはずだ。みんなが戦争についてもっと知り、深く考えれば、絶対に戦争は起これないと思う。平和であることは当たり前のことではない。今何事もなく平和に過ごしていることに感謝し、これからもずっと平和に過ごすために、自分に何ができるのか、何をすべきなのかを考えていきたい。

(山梨英和高1年・奥石葵)